

1人1台端末の活用による実践事例

教科名	自立活動	学年	**
単元名	かたづけ名人になろう		
ねらい	棚の中にある物が一目で分かるようにするにはどのように片付けたらよいか考えて片付けることができる。 自立活動の区分・項目：1の(1)・4の(4)(5)		
活用した ICT 機器・デジタル教材・コンテンツ等	カメラ機能 jambord		

展開	主な学習活動	ICT 活用のポイント
つかむ	<p>1. 課題を把握し、本時のめあてを決める。 自分で片付けた棚の写真を見て、気付いたことを書く。</p> <p>自分で考えためあて：向きを気にして整頓したり、種類ごとにまとめてから整頓したりする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 前時の活動を記録して振り返ることで客観視ができ、課題が見付けやすくなる。 気付いたことを jambord の画面に付箋で自由に書き込む。
取り組む	<p>2. めあてをもとに、棚を片付ける。</p> <p><視点></p> <ul style="list-style-type: none"> 棚に何が入っているかが一目でわかるか。 棚の中の物が出し入れしやすく、片付けやすいか。 	<ul style="list-style-type: none"> 片付ける前と後の状態を写真で比較することにより、よくなった点が明確になる。 <p>※写真や録画機能は、活動前後の記録をもとに比較ができるため、自身の活動を客観的に振り返ることが難しい通級指導教室の児童にとっては、効果的なツールである。</p>
振り返る	<p>3. 片付け終わった後の写真を見て、よくなった点やがんばったことを振り返る。</p>	<p style="text-align: center;">片付けた棚を見て一言 「わかりやすい！」</p>